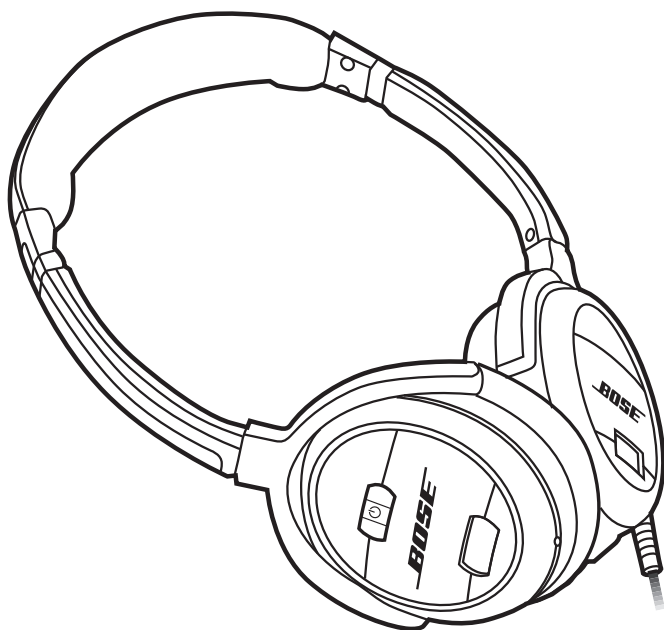
Bose® QuietComfort® 3 Acoustic Noise Cancelling® Headphones

Owner's Guide
Guía de usario
Notice d'utilisation
オーナーズガイド

安全上の留意項目

このオーナーズガイドは必ずお読みください

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたボーズ製品を正しく使用し、機能を十分にご活用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

警告

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所でバッテリーチャージャーを使用しないでください。水漏れやしぶきがかかるような場所でバッテリーチャージャーを使用しないでください。
- バッテリーチャージャーは、屋内専用機器です。屋外、RV 車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- バッテリーの充電にはボーズ社によって承認されているチャージャーのみを使用してください。指定されている充電時間内に完全に充電されない場合は、バッテリーの充電をそれ以上継続しないでください。引き続き充電すると、バッテリーの過熱、破裂、発火の恐れがあります。熱による変形や液漏れが見られる場合は、バッテリーを正しく処分してください。
- バッテリーを100℃を超える温度にさらさないでください。過度な高温にさらされた場合、バッテリーが発火したり、爆発する恐れがあります。
- バッテリーを直射日光の当たる場所に置いたり、炎天下の車内など 60 ℃以上になる場所で使用または保管しないでください。この場合、バッテリーの過熱、破裂、発火の恐れがあります。このような状況でバッテリーを使用する事は、性能の低下や寿命の短縮をもたらします。
- バッテリーをショートさせないでください。鍵、コイン、ペーパークリップ、アクセサリーなどの金属物のそばに置かないでください。
- バッテリーをハンマーでたたいたり、上に乗ったり、投げたり、落としたりして、強い衝撃を与えないでください。釘などのとがった物でバッテリーに穴を開けないでください。バッテリーをぶつけたり、くぼませたり、変形させたりしないでください。バッテリーが変形した場合は、正しく処分してください。
- 本機器で使用するバッテリーは、取り扱いを誤った場合、火災や化学火傷の原因になる恐れがあります。分解、100℃を超える加熱、焼却はしないでください。バッテリーの交換の際には、必ずボーズ部品PC40229を使用してください。これ以外のバッテリーを使用すると、火災や破裂の恐れがあります。

注意

- バッテリーをぬらさないでください。湿度の高い場所での使用を避けてください。
- バッテリーへの静電放電を避けてください。
- ヘッドホンを落としたり、上に座ったり、水に浸したりしないでください。
- 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間に渡るヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
- 公道での車の運転中や、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ヘッドホンを使用しないでください。
- ヘッドホンを使用した時、確認や注意喚起のための音声が、普段と異なった感じで聞こえる場合があります。必要な時にそれらの音声を認識できるように、どのような違いが起こるかをご確認ください。

使用が終わったバッテリーや損傷したバッテリーは、速やかに地域の条例に従って正しく処分してください。幼児の手の届かないところに置いてください。焼却しないでください。

バッテリーのリサイクルにご協力ください。使用済みバッテリーは、リサイクル協力店に設置してある「小形充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。詳しくは、一般社団法人JBRCホームページ(http://www.jbrc.com)をご覧ください。弊社はJBRCに加盟し、リサイクルに協力しています。

CE This product conforms to all applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at www.Bose.com/compliance.

控えとして、製品のシリアル番号を下の欄にご記入ください。
シリアル番号とモデル番号は、バッテリー装着部の内側に記載されています。
シリアル番号 ______________________________
モデル番号 ______________________________
購入日 ______________________________
このガイドとともに、ご購入時の領収証と保証書を保管することをおすすめします。

1. **本書をよくお読みください。**製品の使用前に全体に目を通してください。
2. **必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。**
3. **製品上およびオーナーズガイドに示されている全ての警告に留意してください。**
4. **全ての指示に従ってください。**
5. **この製品を水や湿気の近くで使用しないでください。**この製品を風呂、洗面台、台所の流し、洗濯桶、湿気のある地下室、プールの近く、その他の水や湿気のある場所では使用しないでください。
6. **お手入れは乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。**お手入れの前に、バッテリーチャージャーの電源プラグをコンセントから抜いてください。
7. **通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。**
8. **ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。**
9. **必ずボーズ社により指定された付属品、あるいはアクセサリーのみをご使用ください。**
10. **雷雨時や長期間使用しない場合は、バッテリーチャージャーの損傷を防ぐため、電源プラグを抜いてください。**
11. **修理が必要な際には、サービスセンターにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、直ちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。お客様による製品の修理はお止めください。**カバーを開いたり取り外したりする際に、高電圧やその他の危険にさらされる場合があります。修理に関しましては、ボーズ株式会社　サービスセンターにお問い合わせください。

日本語

Compliance with FCC rules (U.S.A., only)

This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTICE

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, this is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, you are encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a different circuit than the one to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC WARNING

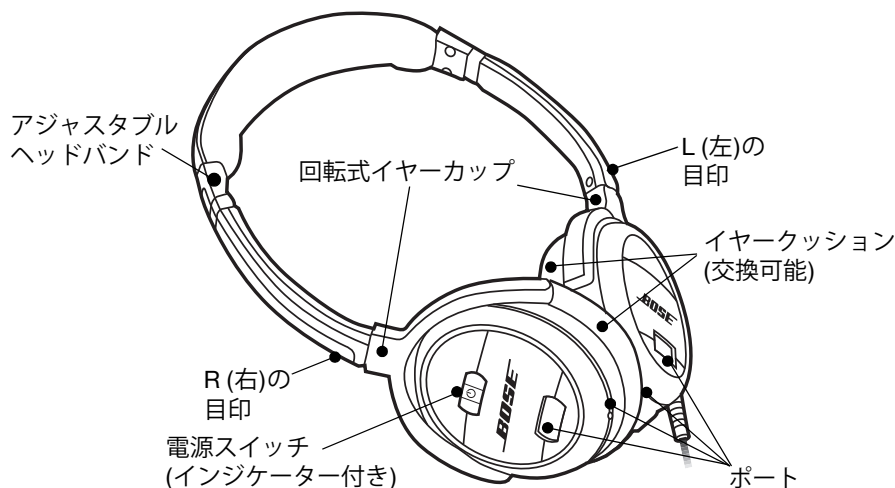
- Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user’s authority to operate this equipment.
- Proper connections must be used for connection to a host computer and/or peripherals in order to meet FCC emission limits.

Made for
iPod iPhone iPad

Apple、iPad、iPhone、iPod、iPod classic、iPod nano、iPod shuffle、iPod touch、およびMacBookはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、そのアクセサリーがiPod、iPhone、あるいはiPadへの接続専用に設計され、アップル社が定める性能基準を満たしていると開発者によって認定されたものであることを意味します。アップル社は、本製品の機能、安全、および規格への適合について、一切の責任を負いません。このアクセサリーをiPod、iPhone、あるいはiPadと共に使用すると、無線通信の性能に影響を与える場合があります。

QuietComfort® 3 Acoustic Noise Cancelling® headphonesのご紹介

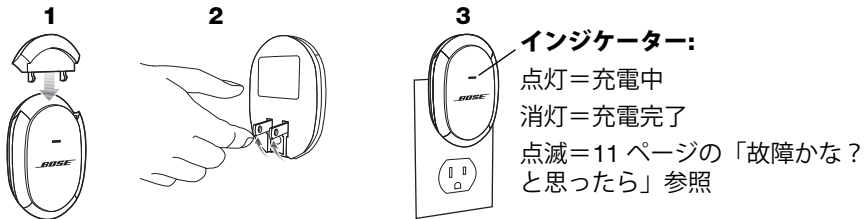
この度は、QuietComfort® 3 Acoustic Noise Cancelling® headphones をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。アコースティックノイズキャンセリングヘッドホンは、その優れた技術で不快なノイズを消去しながら、臨場感のあるクリアで心地よい音をお楽しみいただける製品です。また、音声ケーブルに付属のマイク付きリモコンにより、一部のアップル社製品の音声アプリケーションや通話機能の操作が簡単に行えます。

付属品の確認

重要：ヘッドホンを初めてお使いになる前には、必ず最低2時間をかけてバッテリーを完全に充電してください。5 ページの「バッテリーの充電」をご覧ください。

バッテリーの充電

新品のバッテリーの初回の充電には、約2時間を要します。その後の充電時間はバッテリーの充電状態によって異なります。

1. バッテリーをチャージャーに装着します。
2. プラグの差し込み端子をチャージャー本体から起こします。
3. チャージャーを通電している電源コンセントに差し込みます。

日本語

重要: バッテリーをチャージャーに装着したまま保管しないでください。

- **充電完了後は、バッテリーチャージャーをコンセントから外し、バッテリーを取り外してください。**
- **バッテリーをチャージャーに装着したままにすると、長時間に渡って放電が続く状態となり、バッテリーの性能を永久的に劣化させることがあります。**

バッテリーの取り扱いと注意

- バッテリーを充電する際には、完全に放電する必要はありません。バッテリーはいつでも充電できます。
- バッテリーは放電された状態で保管しないでください。使用後は、充電してから保管してください。
- バッテリーの充電は、温度の高いところを避けて行ってください。バッテリーの充電は、0℃ ～ 35℃の温度範囲内で行ってください。
- 完全に充電されたバッテリーは、約 25 時間使用できます。充電を完了しても適切な性能を発揮しなくなったバッテリーは、交換してください。交換用バッテリーの入手につきましては、11 ページの「故障かな？と思ったら」をご参照ください。
- バッテリー本体、チャージャー内、およびヘッドホン右側のイヤーカップ内の電極は、常に清潔にしてください。電極の汚れは接触不良を招き、性能に影響をきたすことがあります。清掃については、11 ページの「お手入れについて」をご参照ください。

バッテリーの装着

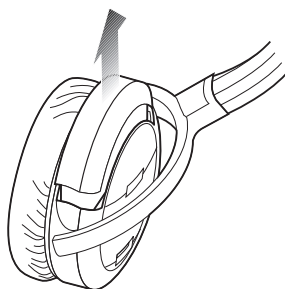
初めて使用する前には、必ずバッテリーを完全に充電してください。5 ページの「バッテリーの充電」をご覧ください。

1. ヘッドホンの電源スイッチがオフであることを確認します。

2. 図のように、ヘッドホンの右のイヤーカップを持ちます。

3. バッテリーを取り付け位置に装着します。イヤーカップの奥までぴったりとはまるように、差し込んでください。

バッテリーの取り外し

上記の手順 1 と 2 を行い、続いてバッテリーをまっすぐ上に引き上げて抜き出します。

ヘッドホンの装着

ヘッドホンは、ノイズキャンセリング機能のみでも、ノイズをキャンセルしながらオーディオを聞くためにも使用できます。

ヘッドホンを装着する際、イヤーカップの左右にあるL (左)とR (右)の目印を確認してください。ヘッドバンドが頭の頂点に乗るように調節し、イヤークッションが耳に快適にフィットするようにしてください。

ノイズキャンセリングとともにオーディオ用としてヘッドホンを使用する場合

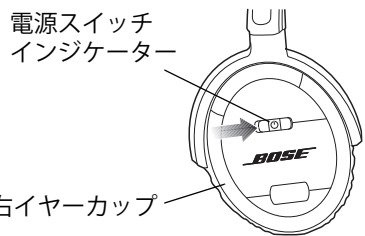
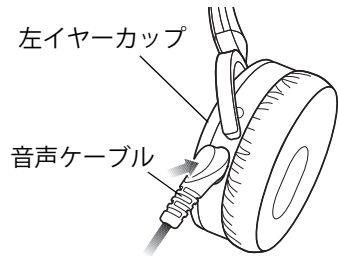
音源を聞くには、付属の音声ケーブルを使用する必要があります。

1. 音声ケーブルのヘッドホン側プラグを、左のイヤーカップに差し込みます。

2. ケーブルのもう一端をオーディオ機器に差し込みます (9 ページの「ポータブルおよびホームオーディオ機器への接続」を参照)。

3. オーディオ機器の電源を入れ、最初は小さい音量にしておきます。

4. ヘッドホンの電源を入れます。電源スイッチのインジケーターが点灯します。

5. オーディオ機器の音量コントロールを使用して、音量レベルを設定します。

ノイズキャンセリングのみとしてヘッドホンを使用する場合

ノイズキャンセリングのみとしてヘッドホンを使用する場合、音声ケーブルを接続する必要はありません。ヘッドホンの電源を入れ、ヘッドホンを頭に装着します。

バッテリーの充電が必要な場合

- バッテリーの充電残量が少なくなると、電源スイッチ上のインジケーターが点滅を始めます。インジケーターが点滅を始めた時点で、バッテリーにはおよそ4時間分の電力が残っています。
- バッテリーを交換する場合、新品のバッテリーは必ず最低 2 時間充電してください。5 ページの「バッテリーの充電」をご覧ください。
- 長期間バッテリーを保管する場合は、バッテリーの劣化を防ぐために、予め完全に充電してください。

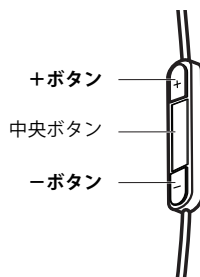
アップル社製品への接続

ヘッドホンは、iPhone、iPod、または対応する他のアップル社製品の3.5 mmヘッドホン端子に接続できます。

iPod nano (第4世代以降)、iPod classic (120GB、160GB)、iPod touch (第2世代以降)、iPhone 3GS、iPhone 4、iPad、iPad 2、MacBookおよびMacBook Pro (2009年以降のモデル)では、リモコンとマイクをどちらも使用できます。iPod shuffle (第3世代以降)では、リモコンのみを使用できます。iPodの全てのモデルでオーディオをお楽しみいただけます。

ヘッドホンによるアップル社製品の操作

Bose® QuietComfort® 3 headphonesには、アップル社製品を簡単に操作できるマイク付きリモコンが装備されています。音量調節、トラック選択、音声アプリケーションなどの操作や、通話と音楽の切り替えが、簡単に行えます。

注意：一部のアップル社製品では、操作機能が限定される場合があります。

ヘッドホンの操作部

基本機能

音量を上げる	[+]ボタンを押してください。
音量を下げる	[–]ボタンを押してください。

通話に関する機能

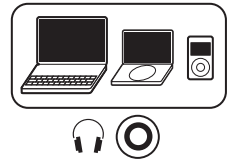
通話に応答する	かかってきた電話に応答する場合は、中央ボタンを押してください。
通話を終了する	電話を切るには、もう一度中央ボタンを押してください。
かかってきた電話を切る	中央ボタンを2秒間長押ししてから、放してください。
通話中の相手を保留にしてキャッチホンに応答する	通話中に中央ボタンを1回押してください。 ボタンをもう1回押すと、保留していた相手との通話が再開できます。
通話中の相手との通話を終了してキャッチホンに応答する	通話中に中央ボタンを2秒間長押ししてから、放してください。
音声アプリケーションを使用する	中央ボタンを押し続けます。この機能の互換性と使用方法については、iPhoneユーザーガイドを参照してください。

メディア再生機能

音楽やビデオを再生/一時停止する	中央ボタンを押してください。
次の曲やチャプターに移動する	中央ボタンを続けて2回押してください。
早送り	中央ボタンを続けて2回押し、2回目はそのまま押し続けてください。
前の曲やチャプターに移動する	中央ボタンを続けて3回押してください。
巻き戻し	中央ボタンを続けて3回押し、3回目はそのまま押し続けてください。

ポータブルおよびホームオーディオ機器への接続

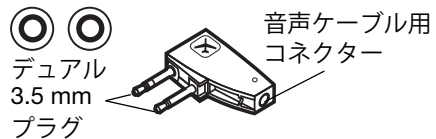
音声ケーブルの3.5 mmプラグを使用すると、次のような3.5 mm音声出力コネクターを使用するさまざまなオーディオ機器にヘッドホンを接続できます。

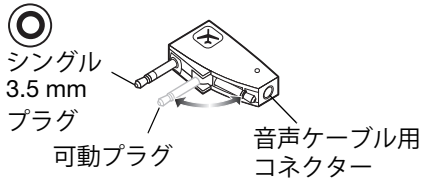
- CD、DVD、MP3／デジタルオーディオプレーヤー
- デスクトップおよびノートブックパーソナルコンピューター

航空機内オーディオシステムへの接続

機内オーディオシステムの音声出力接続はそれぞれ異なりますが、ほとんどがデュアルまたはシングルの3.5 mm出力コネクターを装備しています。

注意：機内オーディオでは、ホームステレオやポータブルオーディオ機器のような高音質が得られない場合があります。

デュアル出力コネクターへの接続

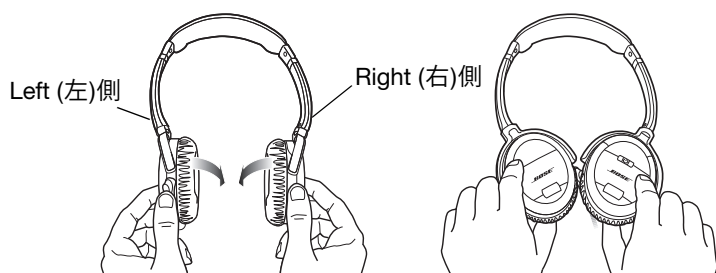
音声ケーブルをデュアルプラグアダプターに差し込み、それをデュアル出力コネクターに差し込みます。

シングル出力コネクターへの接続

可動プラグをたたみ、アダプター本体の凹部に固定します。音声ケーブルをアダプターに差し込み、それをシングル出力コネクターに差し込みます。

デュアルプラグアダプターは、一般的に音量レベルの強い機内オーディオシステムにおいて、音量を弱めるために使用します。

音量が小さ過ぎる場合は、アダプターを取り外し、音声ケーブルを3.5 mm出力コネクターに直接差し込みます。

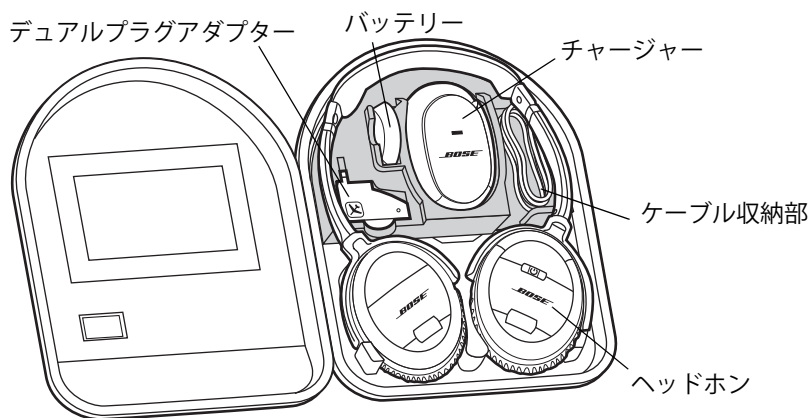
警告：ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、必ず機内用デュアルプラグアダプターをご使用ください。携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、火傷などの人身傷害や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。熱を感じた場合、または音声が聞こえなくなった場合には、直ちに取り外し、接続を切断してください。

折りたたみと保管

QuietComfort® 3 Acoustic Noise Cancelling® headphones は、平らに折りたため収納に便利な回転式イヤーカップを採用しています。

注意： イヤーカップは一方向にしか回転しません。無理に反対方向へ回して破損させないようにご注意ください。

キャリングケースの使用

キャリングケースを使用すると、ヘッドホンとアクセサリーを安全に保管できます。バッテリーとチャージャーを格納するフォームトレイは取り外し可能であり、必要に応じてMP3プレーヤーなど他の物を保管することもできます。

注意： バッテリーの劣化を防ぐために、バッテリーは完全に充電し、必ずチャージャーから外して保管してください。

お手入れについて

定期的な清掃は必要ありません。必要に応じて、ヘッドホンの外面を柔らかい乾いた布で乾拭きしてください。また、イヤーカップのポート部が汚れていないことをご確認ください。水分がポート部やイヤーカップの内側に入らないようご注意ください。バッテリー本体やチャージャー内、あるいはヘッドホンのバッテリー装着部内にある電極を清掃する場合は、乾いた布のみを使用してください。

注意:

- バッテリーチャージャーを清掃する際は、コンセントから取り外してください。
- バッテリー本体やチャージャー内、あるいはヘッドホンのバッテリー装着部内にある電極を清掃する場合は、濡れた布は絶対に使用しないでください。

故障かな？と思ったら

ヘッドホンの使用に問題が生じた場合、次の表の指示を参照してください。それでも問題が解決しない場合は、ボーズ株式会社 ユーザーサポートセンターにお問い合わせください。ユーザーサポートセンターの連絡先については、日本語オーナーズガイドの「お問い合わせ先」をご覧ください。

トラブル	対処方法
ノイズがキャンセルされない	• ヘッドホンの電源スイッチがオンであることを確認します。 • バッテリーを充電します。
音が小さ過ぎる、聞こえない	• 接続している機器の電源が入っていることを確認し、音量を上げます。 • デュアルプラグアダプターを外して使用します。 • 接続している機器およびイヤーカップへの音声ケーブルの接続を確認します。
バチバチという音がする、ノイズのキャンセリング効果が途切れる	• バッテリーを充電します。 • バッテリー本体およびバッテリー装着部内の電極を清掃します。11 ページの「お手入れについて」をご覧ください。 • 新品のバッテリーに交換します。
低いゴロゴロという音が聞こえる	• イヤーカップが正しく耳全体を覆うように装着し直します。 • イヤーカップポートが塞がれていないことを確認します。
チャージャーのインジケーターが点滅する	• バッテリーを取り外し、10秒後に再び取り付けます。 • チャージャーをコンセントから取り外し、10秒後に再び差し込みます。 • 気温が0℃ ～ 35 ℃の充電許容範囲内であることを確認します。 • 新品のバッテリーに交換します。 • チャージャーを交換します。
充電後のバッテリーの寿命が短い	• 新品のバッテリーに交換します。 • チャージャーを交換します。
マイクが音を正常に拾わない	• ヘッドホンプラグがイヤーカップのヘッドホンコネクターにしっかりと接続されていることを確認してください。 • マイクの前に障害物がないこと、覆われていないことを確認してください。マイクは中央ボタンの裏にあります。

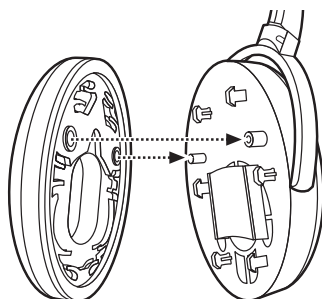
日本語

故障かな？と思ったら(続き)

トラブル	対処方法
中央ボタンを押しても電話が反応しない	• ヘッドホンプラグがイヤーカップのヘッドホンコネクターにしっかりと接続されていることを確認してください。 • 2回以上続けて押す操作の場合は、押す速度を変えてお試しください。
アップル社製品がリモコン操作に反応しない	• 一部のアップル社製品では、操作機能が限定される場合があります。

イヤークッションの取り付け方

ヘッドホンに付いているイヤークッションが外れた場合は、次の方法で取り付けてください。

1. 図のように、イヤークッション裏の2つの穴をイヤーカップの2つの突起部分に合わせます。
2. イヤークッションをイヤーカップに押し付けます。
3. イヤークッションの外側周辺の端を押し、所定の位置にはめ込みます。
4. イヤークッションの全面が平らで、かつヘッドホンの間に隙間がないことを確認します。

アクセサリー

アクセサリーは、弊社特約店、インターネットホームページ(www.bose.co.jp)、あるいはお電話でお求めいただけます。お問い合わせ先につきましては、日本語オーナーズガイドの最終ページをご参照ください。

電力定格

バッテリーチャージャー: 100VAC～240VAC、5.5W

バッテリー: 3.7VDC、200mAh

Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
Part Name	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal parts	X	0	0	0	0	0
Plastic parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0
O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.						
X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.						

保証

保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。

お問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　サービスセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−023
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-1124へおかけください。
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9
唐木田センタービル

製品等のお問い合わせ先

ボーズ株式会社　ユーザーサポートセンター
お客様専用ナビダイヤル 0570−080−021
PHS、IP電話からは、Tel 03-5489-0955へおかけください。

Australia
Phone: 1-800-061-046
www.Bose.com.au

Belgique/België
Phone: 012-390-800
Fax: 012-390-840

Canada
Phone: 1-877-650-2073
Fax: 1-800-862-2673
www.Bose.ca
Email: support@Bose.com

China
Phone: 86-400-880-2266
Fax: 86-21-6510-5380

Danmark
Phone: 4343-7777
Fax: 4343-7818

Deutschland
Phone: 0-6172-71040
Fax: +49-5921-724251
www.Bose.de

France
Phone: 01-30-61-67-39
Fax: 01-30-61-63-82
www.Bose.fr

India
Phone: 1-800-11-2673
Fax: 91-11-2307-3823
www.Boseindia.com

Ireland
Phone: 42-967-1500
Fax: 42-967-1501
www.Bose.ie

Italia
Phone: 800-832-277
Fax: 06-60-292-119
www.Bose.it

Japan
Phone: 0570-080-021
Fax: 03-5489-1041
www.Bose.co.jp

Mexico
Phone: 001-866-693-2673
Email:
mexico_serviciotecnico@Bose.com

Nederland
Phone: 0299-390290
Fax: 0299-390109
www.Bose.nl

New Zealand
Phone: 0-800 501 511

Norge
Phone: 62-82-15-60
Fax: 62-82-15-69

Österreich
Phone: 01-60404340
Fax: 01-604043423

Schweiz
Phone: 061-975-7733
Fax: 061-975-7744

Sverige
Phone: 031-878850
Fax: 031-274891

United Kingdom
Phone: 0844-209-2630
Fax: 0870-741-4545
www.Bose.co.uk

United States
Phone: 1-800-905-2113
Fax: 1-877-289-4366
www.Bose.com

World Wide Web
www.Bose.com
www.Boseeurope.com